

木々が秋色に染まる丹波の紅葉を訪ねて

丹波 もみじめぐり バス2024

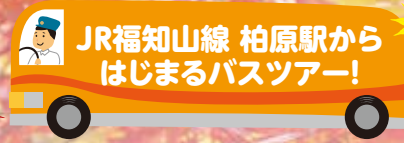
高源寺

高山寺

円通寺

小新屋観音

お申し込みは
お早めに!



JR福知山線 柏原駅から
はじまるバスツアー!

鉄道を利用してJR福知山線柏原駅までお越し下さい。

丹波市内、紅葉の名所寺院を巡ります。

ツアー参加費の一部を「たんば鉄道イベント実行委員会」が負担する
お得なツアーです。

岩瀧寺

慧日寺

●ご出発日とコース内容

バスガイド付
寺院入山料込でお手軽です!

ご出発日 足利尊氏ゆかりの石籠寺を含む紅葉の名所4ヶ寺を巡るコース

A11/9土
柏原駅(出発)→三寶寺(観光)→道の駅丹波おばあちゃんの里(自由屋食とお買物)→
10:00 10:10~10:45 11:10~12:50
小新屋観音(観光)→石籠寺(観光)→慧日寺(観光)→谷川駅(解散)
13:20~13:50 14:05~15:00 15:20~16:00 16:10

D11/16土
参加費 (お1人様) **2,700**円(税込) ※定員25名(先着順)
※屋食代は含まれておりません

心休まる仏像と紅葉名所4ヶ寺を巡るコース

B11/10日
柏原駅(出発)→達身寺(観光)→円通寺(観光)→道の駅丹波おばあちゃんの里(自由屋食とお買物)→
10:00 10:25~11:05 11:20~12:00 12:15~13:50
白毫寺(観光)→ぜんざいフェア→(徒歩)→桂谷寺(観光)→石生駅(解散) ぜんざいフェア
14:00~14:40 14:50~15:30 15:35~16:10 16:30 ゆめの樹で
いただく
ぜんざい付き

参加費 (お1人様) **3,900**円(税込) ※定員25名(先着順)
※屋食代は含まれておりません
※ぜんざいの料金を含みます

紅葉のトンネル高源寺を含む紅葉の名所3ヶ寺を巡るコース

C11/15金
柏原駅(出発)→高源寺(観光)→岩龍寺(観光)→道の駅丹波おばあちゃんの里(自由屋食とお買物)→
10:00 10:30~11:30 11:50~12:20 12:40~14:10
高山寺(観光)→ぜんざいフェア→石生駅(解散) ぜんざいフェア
14:25~15:10 15:20~16:05 16:20 若駒 白雲閣で
いただく
ぜんざい付き

参加費 (お1人様) **3,500**円(税込) ※定員25名(先着順)
※屋食代は含まれておりません
※ぜんざいの料金を含みます



JR利用でご参加の方に
記念品を進呈します!

● 寺院の詳細と申込は裏面をご覧ください。

主催

たんば鉄道イベント実行委員会

企画・実施

株式会社 関西旅行社

(丹波市・兵庫県丹波県民局・JR西日本篠山口駅・丹波市商工会・丹波市観光協会)

丹波市 紅葉名所寺院のご紹介

達身寺 (たっしんじ)

達身寺には、平安から鎌倉期の仏像を80躯余り(国重要文化財12躯・県文化財34躯・市33躯と破片134片)所蔵しております。この素晴らしい歴史的文化遺産を一人でも多くの方々に知っていただき、後世に守り受け継いでいきたいと思っております。西国四十九薬師霊場・丹波十五ヶ寺古刹霊場です。達身寺の裏山は、ノムラモミジとドウダンツツジでワインカラーに染まります。モミジで目を和ませ、仏像で心を清めてください。

慧日寺 (えいちじ)

慧日寺は、永和元年(1375)足利三代将軍の管領細川頼之と、弟で養子の頼元により建立されました。開山の特峯禪師は、鎌倉の円覚寺開山仏光国師の孫弟子であり、中国より帰朝この地で庵を結び大衆教化に努めました。県指定の文化財でもある慧日寺仏殿は、元禄十五年(1702)に再建されたもので、方一間一重裳階付き檜皮葺き入母屋造りで、ほぼ完全な禅宗様式の建物で県内では稀なものです。この慧日寺の5棟の建物(方丈・庫裏・裏門・経蔵と鐘楼)は国登録有形文化財に登録されています。

石籠寺 (せきがんじ)

縁起書によりますと、用明天皇の丁未の年(587)聖徳太子の開基と伝えられています。太平記には、足利尊氏とその子義詮がこの地に身を寄せたことが記されており、当寺が足利氏とゆかりが深いことが伺えます。中世末期の戦国時代には、明智光秀の丹波攻略を受け山門を除いて一山ごとく焼失しましたが、以来歴代住職や信徒の尽力により復興されました。山門の金剛力士像(仁王像)は、仁治3年(1242)肥後法橋定慶の作で、国の重要文化財に指定されています。

小新屋観音 (こにやかんのん)

永正7年(1510)岩尾城主和田日向守齊頼が、千手観音が石船に乗り近くの石金山から麓に下り立つ霊夢により本堂を建立し、祈願所として厚く崇拜したと言われております。本堂に本尊十一面千手観音が安置され、両脇に不動明王、毘沙門天王が安置されております。燃えるような紅葉に囲まれた小新屋観音は、手足の病気や病気回復に霊験もあらたかな観音様として、多くの方が参拝されます。また石金山の登山口でもあり、観音様にお参りされて石金山に向かう方々も多いです。

岩瀧寺 (がなりゅうじ)

弘仁年間(809~823)嵯峨天皇が、住吉明神の霊夢により、弘法大師をこの地に巡錫せしめ、刺して坊舎を建立し、七堂伽藍を整備されました。時代は下って天正時代の兵火により全山焼失し、慶長年間に至り領主別所豊後守により、再興されました。さらに宝暦5年、領主九鬼長門守隆昌公の発願により、護摩堂が再興され、重ねて、喜永6年(1853)には九鬼長門守ならびに織田出雲守により篤信者とはかり、当山興隆に努められました。

常龍寺 (じょうりゅうじ)

常龍寺は養老年間(717~724)に、法道仙人が愛宕山中腹に開基したと伝わる古刹です。当時は七堂伽藍を有した寺でしたが、明智光秀の丹波攻めで堂宇はことごとく焼失してしまいました。しかし、公孫樹(イチョウ)だけが焼け残り、今に雄姿を見せてくれています。江戸時代になって光覚法印が愛宕山麓に再興して現在に至っています。境内には、四国八十八ヶ所霊場お砂踏み、日本三休みのうなづき地蔵、俱利伽羅龍王像、ばけ封じ観音を祀り、約70本のモミジと大イチョウが皆様の参拝をお待ちしています。

三寶寺 (さんぼうじ)

本光山三寶寺は名僧の太宗寺順和尚により、室町時代の文明4年(1472)に開基されました。禅寺に相応しい山門・鐘楼・本堂前の紅葉など、境内は枯山水や杉苔とも調和して落ち着いた雰囲気を感じ出しています。本尊は約1,000年前、平安時代の作として鑑定された十一面観世音菩薩、令和5年4月に丹波市の文化財として指定されました。

高源寺 (こうげんじ)

鎌倉時代に遠祖祖雄禪師によって建立された臨済宗中峰派の本山です。境内には惣門・山門・仏殿・方丈・鐘楼・多宝塔などの伽藍があります。また、遠祖祖雄禪師が中国から持ち帰った「天目カエデ」をはじめとする約200本のカエデが境内を鮮やかに染めます。特に惣門から山門にいたる参道には古木のカエデが多く、紅葉のトンネルが続きます。

高山寺 (こうさんじ)

真言宗大覚寺派別格本山。天平宝字5年(761)に法道仙人により弘浪山頂に開かれました。その後、源頼朝の命を受け、重源聖人により復興され、11の末寺を構えました。昭和33年に現在地に本堂、山門等を山上より移築しました。参道両脇を中心にカエデが境内を彩ります。

円通寺 (えんつうじ)

円通寺は境内上段から中段の緑・赤・黄のグラデーションのモミジ(11月上旬~中旬)と、山道入り口付近の紅いモミジのトンネル(中旬~下旬)など、美しいモミジを長く楽しんで頂けます。参道沿いに安らかに微笑む西国三十三か所の観音石仏、本堂前の水琴窟の音色なども人気です。ほかにもご自分だけのマイスポットを見つけてください。この寺に秘められた豊かな歴史もまた、初めてのお客様を驚かせています。

白毫寺 (びやくごうじ)

丹波の山並みを背に佇む天台宗の古刹・五大山白毫寺の開基は705年。人間の世界と仏の世界を結ぶとされる太鼓橋の架かる広大な心字池には、数百尾の錦鯉が群れています。4月の桜にはじまり、フジ、セッコク、シャクナゲ、スイレン、ハスと四季の草花が楽しめ、特に5月初旬の九尺ふじは巨大な紫のバールとなって人々を包みます。また、秋にはモミジが真っ赤に染まり、ムクロジが黄色のアクセントを加えて錦の風景を織りなし、心安らぐ空間となります。

桂谷寺 (けいこくじ)

寺の創建は明らかではありませんが、文禄2年(1593)幸祐上人によって中興され、文政3年(1820)宥巖法師が、神池寺山中の一坊を移して現在の所に建立しました。ご本尊は阿弥陀如来で脇侍は観音菩薩、勢至菩薩です。両菩薩は蹲踞像で珍しいものです。平成14年に本堂、庫裡を改装しています。その他、弁天堂、観音堂、赤山明神社、福祿寿(新丹波七福神)などがお祀りされております。境内には桜や九尺ふじ、シャクナゲ、桜等が植えられております。

- 集合場所のJR柏原駅までは各自でお越し下さい。JRをご利用の方には記念品を差上げます。
- 丹波市内の駅からICOCAで鉄道に乗車されると、運賃の5%をWESTERポイントで還元します。WESTERポイントサービス利用登録(無料)の完了が必要です。
- JR福知山線利用促進企画の為、出発駅と解散駅が異なりますのでご注意ください。
- 昼食は「おばあちゃんの里」のフードコートで各自お召し上がりください。

お申込みはメールまたは電話・FAXでお申し込みください。

メール info@kansairyoko.co.jp

電話 0795-72-0325

FAX 0795-72-2416

《お申込内容》

- ①旅行参加日(コース) ②代表者氏名 ③年齢 ④郵便番号
⑤住所 ⑥電話番号 ⑦携帯番号 ⑧同行者氏名 ⑨年齢

《ツアー会費の振込》

- ・お申し込みの日から1週間以内にお願いたします。
- ・振込手数料はお客様負担をお願いいたします。

ツアー会費の振込先 (下記のいずれかをご利用ください)

- みなと銀行 柏原支店 普通口座 1039409
- 中兵庫信用金庫 柏原支店 普通口座 0000628
- 丹波ひかみ農業協同組合 柏原支店 普通口座 0687088
口座名 株式会社関西旅行社

お申込み・問い合わせ先

株式会社 関西旅行社

〒669-3309
兵庫県丹波市柏原町柏原1146-1 (JR柏原駅構内)
TEL.0795-72-0325 FAX.0795-72-2416
旅行取扱 兵庫県知事登録旅行業 第2-448号
一般旅行業務取扱管理者 柳川瀬 聡
■ 営業時間/月~土曜日(第1・3・5) 9:00~18:00
■ 定休日/日曜日・祝日・土曜日(第2・4)

ご旅行条件書(要約)

- ① この旅行は 株式会社 関西旅行社(以下当社)が企画・実施する旅行であり参加されるお客様は当社との募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」)を締結することになります。
- ② 旅行契約の内容は、各コース毎に記載されている条件の他、出発の10日前にお渡しする最終旅行日程表及び当社旅行業約款によります。
- ③ 旅行代金に含まれるもの：旅行日程に明示した交通費・寺院入山料・企画料金及び消費税。旅行代金に含まれないもの：昼食代及び個人的諸費用。
- ④ 最少催行人員6名に満たない時は、旅行開始日の前日から起算して10日前までに旅行の中止を通知いたします。
- ⑤ キャンセル料について：旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される時は、次の取消料を申し受けます。旅行日の前日から起算して 10日前以降の取消…20%、7日前以降の取消…30%、前日の取消…40%、当日の取消…100%

主催

たんば鉄道イベント 実行委員会

《構成団体》

- 丹波市 ● 兵庫県丹波県民局
 - JR西日本篠山口駅
 - 丹波市商工会 ● 丹波市観光協会
- 事務局 (ふるさと定住促進課)